



2019年7月29日

各 位

上場会社名 株式会社 東京ソワール
 代表者名 代表取締役社長 村越 眞二
 (コード番号 8040)
 問合せ先責任者 執行役員経営企画本部長 大島 和俊
 (TEL 03-5474-6557)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年2月14日に公表いたしました2019年12月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、この度の業績予想の修正は、主に第3四半期以降に、一部取引先からの取引条件切り換え要請による売上高計上時期を、当社出荷時点から小売販売時点へ変更することに伴う一時的な売上高減少によるものです。

記

●業績予想の修正について

2019年12月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（2019年1月1日～2019年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	8,500	320	370	330	94.83
今回修正予想（B）	8,329	191	233	149	44.87
増減額（B－A）	△171	△129	△137	△181	
増減率（％）	△2.0	△40.3	△37.0	△54.8	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2018年12月期 第2四半期）	8,605	371	441	449	127.52

2019年12月期通期個別業績予想数値の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	16,500	180	280	230	66.09
今回修正予想（B）	15,000	△340	△250	△300	△89.95
増減額（B－A）	△1,500	△520	△530	△530	
増減率（％）	△9.1	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （2018年12月期）	16,135	144	256	165	47.60

修正の理由

当第2四半期累計期間につきましては、売上高は、直営店において計画を上回りましたが、TV通販などで計画を下回ったことに加え、一部の取引先からの取引条件切り換え要請に伴う一時的な売上高の減少96百万円により、予想を下回る見込みとなりました。利益面では、粗利率は計画を上回りましたが、当第2四半期において、今後の取引先との条件変更が合意に至ったことから、取引条件変更時点までの消化率を基に、当第2四半期においても、その影響額の一部3億77百万円を返品調整引当金に積み増しております。

通期の業績予想につきましては、一部の取引先からの取引条件切り換え要請に伴う一時的な売上高の減少約12億円に加え、計画外の店舗閉鎖等の影響などから、売上高は総額で約15億円の減少を見込むとともに、一方で、この取引条件の変更後は、当該取引先は通常想定される返品調整引当金の対象外となることから、期末における返品調整引当金繰入額の減少を織り込み、通期の業績予想を修正いたします。

なお、この業績予想の修正に伴う「配当予想の修正」はございません。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいているものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上